

催吐リスク PTX

肺 (PTX60-80/d1,8,15+CBDCA5-6/d1)c28d

薬剤名	投与経路	投与量	希釈液	点滴時間(分)	投与日(day)
アプレピタント		125 mg		1	
クロルフェニラミンマレイン酸塩	注射	5 mg		1,8,15	
ファモチジン	注射	20 mg		1,8,15	
デキサメタゾン	注射	6.6 mg	生食 100 mL	30	1,8,15
パクリタキセル	80	mg/m ²	5%糖液 250 mL	60	1,8,15
カルボプラチン	6	AUC	5%糖液 250 mL	60	1

内服薬

アプレピタント 80mg 分1 朝食後 day2,3

デキサメタゾン 4mg 分2 朝昼食後 day2,3

投与基準等

II. 投与基準 (例:白血球 $\geq 2000/mm^3$ 、好中球 $\geq 1000/mm^3$)

WBC $\frac{2000}{3000}$ 以上 の NEUT $\frac{1000}{2000}$ 以上
 PLT 10000以上
 Cr 1.5以下
 PS OAL
 37.5以上 a 体温 38.5以下

Ⅲ. 減量基準 (例: Grade3 以上の好中球減少時、次回より投与量を80%に減量)

Grade 3以上a 好中球減少時
 次回より 75%に 60%
 カルボプラチン AUC 4. へ減量

Ⅳ. 重大な副作用 (例: 好中球減少 Grade3 以上37.5%)

アトリエキセル
 骨髓抑制も、問答性肝炎
 など。